

取付説明書



レバー錠 本締錠

工事店様用



注意

- 本製品を取り付ける前に、必ずドアクローザー（ドアチェック）を取り付けてください。
突風などでドアが急激に閉まる事があり、手をはさむ危険があります。また製品が衝撃を受けた場合、故障の原因になります。
- スベリ止め付き手袋をご使用ください。金具で手を切ることもあります。
- ハンドル、シリンダー、サムターン等の突起物を足場にしないでください。
滑って、けがをすることがあります。また、製品性能が低下することがあります。
- ネジは、この取付説明書に従って正確に締付けてください。締付不良の場合故障の原因になります。
※特にハンドル止めネジは強く締め付けてください。締め付けが緩いと使用中にはずれて、けがをすることがあります。
- 全ての部品を取付後、正常に作動しているか確認してください。

① レバー錠本体、本締錠本体取り付け

レバー錠本体は、ラッチボルトの向きを扉の勝手に合わせてから、扉の切欠きに差し込み、フロントを被せ、本体取付ネジで扉に取り付けてください。

② ハンドル丸座取り付け

柱付き外座を外側からレバー錠本体に差し込み、内側から内座中腕を丸座取付ネジで止め、内座外腕をはめ込んでください。

③ ハンドル取り付け

角芯付きハンドルを外側からレバー錠本体に差し込みます。次に、内ハンドルを、内側から角芯に差し込み、ハンドル止めネジを締め付けてください。

【注】ハンドル止めネジは、強く締め付けてください。（1.96Nm：20kg・cm）

④ シリンダー、サムターン取り付け

シリンダーを外側から本体に差し込みます。次に、サムターンのツマミを解錠時に縦向きになるようにして内側から本体に差し込み、シルサム取付ネジで取り付けてください。

【注】キーは抜いた状態で取り付けてください。

